

—男女共同参画推進本部/支援室より—

私たちは、男女共同参画を積極的に推進し、個人として尊重され、性別に関わらず、多様な価値観を認め合い、持てる個性と能力を最大限発揮できる環境を築き、かつ仕事と生活の調和を実現することを目指しています。

そして本学の教職員のみなさまが、仕事や研究とライフイベントを両立し、個々人のキャリアを実現できるよう、また所属内においても男女共同参画が実現できるよう様々な取組をおこなっています。

🍀 男女共同参画支援室では、こんな取組を行っています！ 🍀

女性参画の拡大

女性の参画の拡大のために、医学部・会津医療センター教員の在職比率の向上と、学内の各種委員会等の構成員の女性割合の増をめざしています。

個別相談窓口の開設(対象:男女とも)

支援室では、人間関係のお悩み事、研究のご相談、復職のご相談、仕事と生活の両立のご相談などいつでも受けつけております。じっくりと内容をお聞きし、納得いくまでお話しします。ご希望であれば適任者のご紹介も行います。

研究支援員の配置(対象:男女とも)

出産・子育て・介護などのライフイベント中の教員(医学部・看護学部・会津医療センター:男性・女性問いません)を対象に、研究支援員の配置を行い、研究の継続を支援します。

「男女共同参画推進月間」の創設

4・10月を推進月間として各所属で職場研修会を行い、所属員一人一人の男女共同参画意識の浸透を図ります。

休暇休業を取得しやすい環境整備

安心して就労が継続でき、休暇休業制度を利用しやすい環境づくりを目指しています。

出産・育児・介護支援(対象:男女とも)

出産・育児・介護に直面した際に必要な情報をお伝えします。大学託児所「すぎのこ園」、病児病後児保育所「すくすく」、育児サポート事業所との連携なども行っています。

復職支援(対象:男女とも)

復職の相談も受け付けています。必要なときには適する部署を紹介し、再就業を支援します。

アンケートによる実態把握

年1回アンケート調査を行い、本学の実態把握を行い、取組内容に反映するよう努めています。

情報の発信

男女共同参画についての情報を、「男女共同参画通信」(年4回発行)、支援室HPから発信します。

イベントも開催しています！

■講演会

意識啓発を目的として、外部より講師を招聘して講演いただきます。

■FMU カフェ

○イングリッシュカフェ

男女共同参画に関するテーマについて英語話し合い、スキルの向上をめざします

○キャリアカフェ

各所属の男女共同参画についての現状をお話いただき、どのようなことが求められているかを考えます

○女性限定カフェ

女性同士、気になることや心配事について気軽に情報共有できる場です

■FMU キャリアサポート交流会

医学部学生と看護学部学生を主な対象とした会で、医学部教員と看護学部教員のロールモデルを提示して、未来の自分を考えるための会です

■キャリアアップセミナー

若手教員のために、先輩教員の進路選択などの経験談をお聞きするセミナーです

■スキルアップセミナー

論文作成の際の情報検索の方法、メンタリングやコーチングのスキルを学ぶためのセミナーです



こんなときご利用ください！！

●仕事と生活の両立

どちらも大事にしていきたいけど・・・

●職場での心配事

誰かに相談にのってほしい

●研究についての相談

研究についてのアドバイスがほしい

●出産・育児・介護

私たちが利用できる制度はどんなもの？

男性も利用できるものはある？

●復職したい

●こまったときは、いつでも



男女共同参画支援室 のご案内

—ご相談・お問合せ先—

男女共同参画支援室

内線：2807（直通：024-547-1657）

E-mail: gendeqsp@fmu.ac.jp

HP: <http://www.fmu.ac.jp/home/gendeqsp>